［有明抄］（2018.6.3）

○　40 年前の写真展で「原爆」の２文字が消されたり、５点の写真が差し替えられようとしたのはなぜでしょうか。

○　“原爆の事実”とはどんなことでしょうか。

年　　組　　号（氏名）

○今日の有明抄にタイトルをつけてみよう。

有明抄

人類初の核実験が行われたのは1945年7月16日。それからひと月もしないうちに本物の原子爆弾が日本に落とされた。広島に「リトルボーイ」、長崎には「ファットマン」。原爆の恐怖に比べ核兵器のコードネーム（暗号）の何と軽いことか◆〝核のない世界〟への願いは、第二次世界大戦終結以来ずっと被爆地ヒロシマとナガサキから世界に発信しているが、その思いが届くのはなかなか難しい。一度見れば核の恐怖が目に焼き付く原爆写真展の開催ですら容易ではないことでもよく分かる◆40年前の1978年5月23日、ニューヨーク国連本部の軍縮特別総会の会場で開かれた初の写真展。この時、タイトルから「原爆」２文字が消され「広島・長崎の歴史的事実の記録」に変更させられた。また用意していた写真64点のうち「全身熱傷の少女」など5点が差し替えられそうになったこともある◆終戦から73年。米国が原爆開発を推進した「マンハッタン計画」の関連地で初めて、原爆の非人道的な側面を展示する方針を固めた。平和を願う被爆地の要望にやっと応えてくれたが、米国内には「原爆投下が戦争終結を早めた」という意見がいまだに根強いという◆果たして展示内容がどんなものになるのか。「〝原爆の事実〟を余すことなく触れるものに」と言う核大国の言葉を信じたい。（賢）

○関連するも読んでおこう。「米が原爆被害展示へ」（記事ワーク 180514）

35　30　25　20　15　10　5